



FRANKLIN
TEMPLETON

LM・ブラジル高配当株ファンド (毎月分配型)

2022年10月26日より、ファンド名称を「フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)」に変更します。

運用報告書(全体版)

第133期	決算日	2022年2月24日
第134期	決算日	2022年3月23日
第135期	決算日	2022年4月25日
第136期	決算日	2022年5月23日
第137期	決算日	2022年6月23日
第138期	決算日	2022年7月25日

ー 受益者のみなさまへ ー

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)」は、2022年7月25日に第138期の決算を行いましたので、第133期、第134期、第135期、第136期、第137期、第138期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2011年1月24日~2031年1月23日まで	
運用方針	主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日(原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日)に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：
フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
109期(2020年2月25日)	3,571	20	△ 8.2	97.1	—	4,863	
110期(2020年3月23日)	1,868	20	△47.1	93.3	—	2,564	
111期(2020年4月23日)	2,040	20	10.3	92.9	—	2,825	
112期(2020年5月25日)	1,984	20	△ 1.8	92.0	—	2,809	
113期(2020年6月23日)	2,401	20	22.0	94.6	—	3,610	
114期(2020年7月27日)	2,539	20	6.6	95.1	—	3,847	
115期(2020年8月24日)	2,280	20	△ 9.4	94.6	—	3,475	
116期(2020年9月23日)	2,220	20	△ 1.8	96.2	—	3,404	
117期(2020年10月23日)	2,227	20	1.2	97.2	—	3,401	
118期(2020年11月24日)	2,382	10	7.4	94.7	—	3,554	
119期(2020年12月23日)	2,687	10	13.2	94.6	—	3,796	
120期(2021年1月25日)	2,473	10	△ 7.6	96.2	—	3,502	
121期(2021年2月24日)	2,454	10	△ 0.4	95.0	—	3,417	
122期(2021年3月23日)	2,502	10	2.4	95.8	—	3,458	
123期(2021年4月23日)	2,558	10	2.6	93.4	—	3,489	
124期(2021年5月24日)	2,708	10	6.3	92.6	—	3,641	
125期(2021年6月23日)	3,014	10	11.7	93.2	—	3,970	
126期(2021年7月26日)	2,771	10	△ 7.7	93.7	—	3,429	
127期(2021年8月23日)	2,512	10	△ 9.0	90.6	—	3,168	
128期(2021年9月24日)	2,480	10	△ 0.9	90.2	—	3,041	
129期(2021年10月25日)	2,248	10	△ 9.0	93.1	—	2,725	
130期(2021年11月24日)	2,278	10	1.8	93.6	—	2,692	
131期(2021年12月23日)	2,228	10	△ 1.8	92.9	—	2,489	
132期(2022年1月24日)	2,373	10	7.0	94.1	—	2,629	
133期(2022年2月24日)	2,684	10	13.5	94.2	—	2,932	
134期(2022年3月23日)	3,059	10	14.3	91.2	—	3,313	
135期(2022年4月25日)	3,201	10	5.0	89.2	—	3,286	
136期(2022年5月23日)	3,050	10	△ 4.4	91.4	—	3,084	
137期(2022年6月23日)	2,855	10	△ 6.1	94.0	—	2,756	
138期(2022年7月25日)	2,641	10	△ 7.1	94.7	—	2,552	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			円	%		
第133期	(期 首) 2022年 1月24日	2,373	—	—	94.1	—
	1月末	2,518	6.1	—	95.3	—
	(期 末) 2022年 2月24日	2,694	13.5	—	94.2	—
第134期	(期 首) 2022年 2月24日	2,684	—	—	94.2	—
	2月末	2,637	△ 1.8	—	94.6	—
	(期 末) 2022年 3月23日	3,069	14.3	—	91.2	—
第135期	(期 首) 2022年 3月23日	3,059	—	—	91.2	—
	3月末	3,229	5.6	—	92.5	—
	(期 末) 2022年 4月25日	3,211	5.0	—	89.2	—
第136期	(期 首) 2022年 4月25日	3,201	—	—	89.2	—
	4月末	3,145	△ 1.7	—	88.3	—
	(期 末) 2022年 5月23日	3,060	△ 4.4	—	91.4	—
第137期	(期 首) 2022年 5月23日	3,050	—	—	91.4	—
	5月末	3,208	5.2	—	92.0	—
	(期 末) 2022年 6月23日	2,865	△ 6.1	—	94.0	—
第138期	(期 首) 2022年 6月23日	2,855	—	—	94.0	—
	6月末	2,842	△ 0.5	—	94.6	—
	(期 末) 2022年 7月25日	2,651	△ 7.1	—	94.7	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

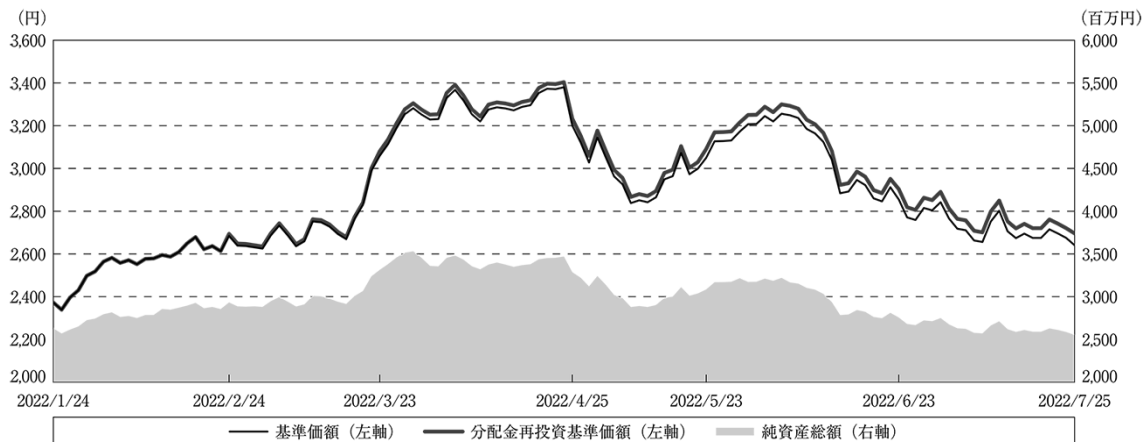
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2022年1月25日～2022年7月25日)



第133期首：2,373円

第138期末：2,641円 (既払分配金(税込み)：60円)

騰落率：13.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2022年1月24日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、プラス(分配金再投資ベース)となりました。株式市場の下落を反映し、株式要因がマイナスとなりましたが、為替市場でブラジルリアル高・円安となったことから、為替要因はプラスとなりました。

当作成期のブラジル株式市場は下落しました。

期の前半は、インフレ対応のためのブラジル中央銀行（BCB）による利上げ姿勢やロシア・ウクライナ情勢により、市場が下落する局面も見られましたが、主要輸出品目である原油価格の上昇やウクライナ紛争の解決に対する期待感などから市場は上昇しました。

期の半ばは、堅調な経済指標を背景に市場は強含む場面も見られました。しかし、対ロシア制裁に伴い一段のインフレが懸念され、米連邦準備制度理事会（FRB）が金融引き締めを積極化すると観測などから世界的に株価が下落し、ブラジル株式も下落基調となりました。その後も世界的な金利上昇や景気減速が懸念されましたが、中国のロックダウン解除に対する期待やブラジル政府によるインフレ抑制策などを好感し、株価は上昇に転じ、不安定であった欧米の株式市場が落ち着くに連れ、ブラジル株式も上昇しました。

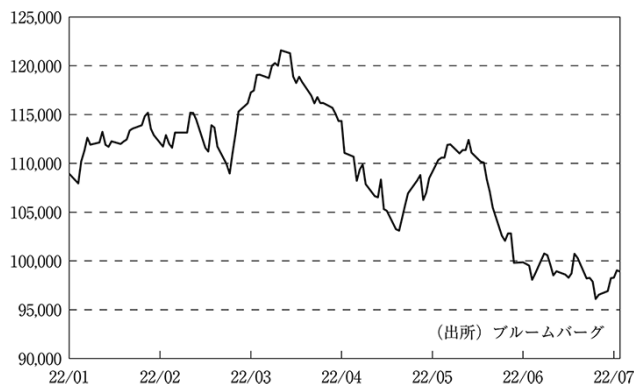
期の後半は、第1四半期の実質国内総生産（GDP）が、コロナ禍からの景気回復の堅調さを裏付けるものとなったことなどが株式市場を下支えする場面も見られましたが、世界的な金融引き締め姿勢や景気減速懸念は根強く、株式市場は再び軟調な展開となりました。しかし、当作成期末にかけては、2022年のインフレ見通しやGDP成長率見通しが改善されたことや、欧米の株式市場が安定したことから、ブラジル株式も反発しました。

当作成期のブラジルリアル・円相場は、リアル高・円安となりました。

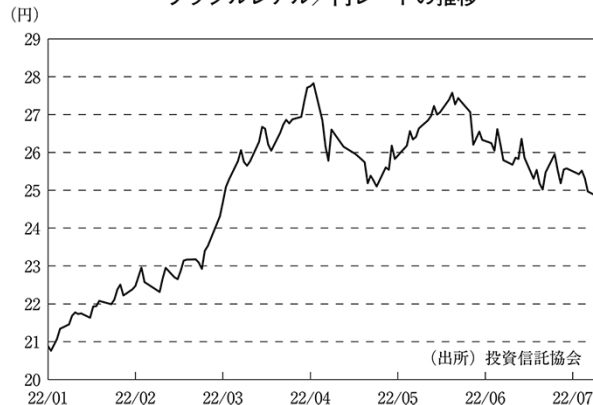
期の前半は、BCBによるインフレ抑制のための積極的な金融政策が意識されたことなどから、リアルは堅調に推移しました。ウクライナ情勢に伴う原油や鉄鉱石などの資源高もリアルには追い風となりました。また、日米間の金融政策のかい離に着目し、米ドル・円相場において米ドル高・円安が進行したことも、リアル高・円安につながりました。

期の半ばは、引き続きリアルの相対的に高い利回りが注目され、リアルは対円、対米ドルで堅調となりましたが、原油価格が下落したことやFRBの積極的な金融引き締めに対する警戒感などから、リアルは軟調となりました。また、中国における新型コロナウイルス感染拡大の影響が

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



リスクオフの動きにつながったことも、レアルにとってマイナスに影響しました。しかし、その後、中国のロックダウン解除に対する期待や、FRBによる2022年後半の利上げペースが鈍化するとの見方などがレアルを下支えました。

期の後半は、失業率やGDPなどの良好な経済指標や原油高などを背景に、レアルは底堅い動きとなる場面も見られましたが、米国の金利先高観測や、欧州中央銀行（ECB）による積極的な金融政策の示唆などの世界的な金融引き締めの流れが、引き続き世界景気減速への懸念につながり、市場のリスク回避姿勢によりレアルは下落しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2022年1月25日～2022年7月25日)

当ファンドは「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

分配金

(2022年1月25日～2022年7月25日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
	2022年1月25日～ 2022年2月24日	2022年2月25日～ 2022年3月23日	2022年3月24日～ 2022年4月25日	2022年4月26日～ 2022年5月23日	2022年5月24日～ 2022年6月23日	2022年6月24日～ 2022年7月25日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.371%	10 0.326%	10 0.311%	10 0.327%	10 0.349%	10 0.377%
当期の収益	1	10	10	10	—	—
当期の収益以外	8	—	—	—	10	10
翌期繰越分配対象額	434	436	444	465	455	445

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 1 月25日～2022年 7 月25日)

項 目	第133期～第138期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 28	% 0.971	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(14)	(0.466)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(14)	(0.466)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.076	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.076)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	4	0.151	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.127)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(1)	(0.020)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	34	1.198	
作成期間の平均基準価額は、2,929円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

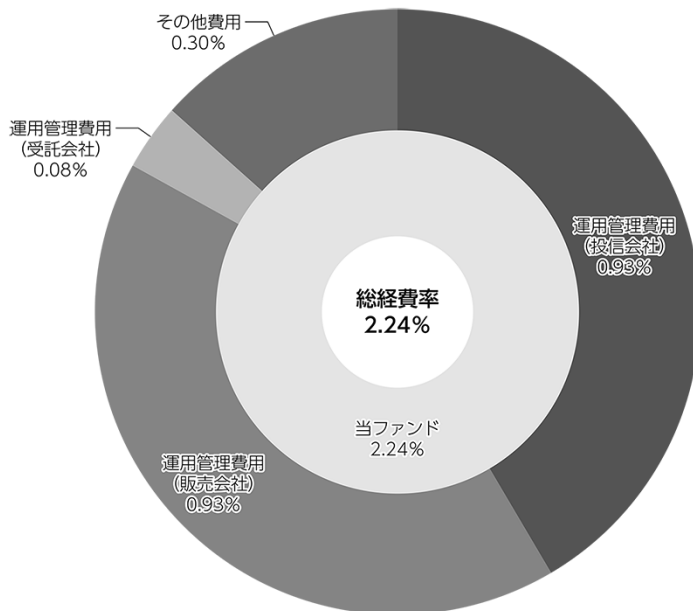
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.24%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年1月25日～2022年7月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第133期～第138期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 280,189	千円 306,861	千口 740,129	千円 835,297

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2022年1月25日～2022年7月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第133期～第138期
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	6,371,597千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	8,050,102千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.79

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年1月25日～2022年7月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2022年1月25日～2022年7月25日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年1月25日～2022年7月25日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年7月25日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第132期末	第138期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
LM・ブラジル高配当株マザーファンド		2,980,531	2,520,591	2,567,222

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年7月25日現在)

項	目	第138期末	
		評価額	比率
		千円	%
LM・ブラジル高配当株マザーファンド		2,567,222	99.8
コール・ローン等、その他		5,441	0.2
投資信託財産総額		2,572,663	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・ブラジル高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(7,352,506千円)の投資信託財産総額(7,474,000千円)に対する比率は98.4%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=136.63円、1ブラジルレアル=24.8436円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末	第137期末	第138期末
	2022年2月24日現在	2022年3月23日現在	2022年4月25日現在	2022年5月23日現在	2022年6月23日現在	2022年7月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,949,578,326	3,344,663,700	3,329,217,819	3,104,292,243	2,773,592,927	2,572,663,258
LM・ブラジル高配当株マザーファンド(評価額)	2,948,492,704	3,328,954,716	3,303,033,702	3,099,638,875	2,771,060,637	2,567,222,193
未収入金	1,085,622	15,708,984	26,184,117	4,653,368	2,532,290	5,441,065
(B) 負債	16,744,326	30,916,317	42,597,794	19,463,121	17,350,671	19,736,431
未払収益分配金	10,926,172	10,831,839	10,266,243	10,115,688	9,652,495	9,666,692
未払解約金	1,085,622	15,708,984	26,184,117	4,653,368	2,532,290	5,441,065
未払信託報酬	4,616,902	4,282,116	5,996,438	4,575,046	5,035,345	4,509,989
その他未払費用	115,630	93,378	150,996	119,019	130,541	118,685
(C) 純資産総額(A-B)	2,932,834,000	3,313,747,383	3,286,620,025	3,084,829,122	2,756,242,256	2,552,926,827
元本	10,926,172,320	10,831,839,458	10,266,243,889	10,115,688,514	9,652,495,494	9,666,692,585
次期繰越損益金	△ 7,993,338,320	△ 7,518,092,075	△ 6,979,623,864	△ 7,030,859,392	△ 6,896,253,238	△ 7,113,765,758
(D) 受益権総口数	10,926,172,320口	10,831,839,458口	10,266,243,889口	10,115,688,514口	9,652,495,494口	9,666,692,585口
1万口当たり基準価額(C/D)	2,684円	3,059円	3,201円	3,050円	2,855円	2,641円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 11,083,330,462円
 当作成期中追加設定元本額 1,056,477,405円
 当作成期中一部解約元本額 2,473,115,282円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,113,765,758円であります。

○損益の状況

項 目	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
	2022年1月25日～ 2022年2月24日	2022年2月25日～ 2022年3月23日	2022年3月24日～ 2022年4月25日	2022年4月26日～ 2022年5月23日	2022年5月24日～ 2022年6月23日	2022年6月24日～ 2022年7月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	348,577,423	421,634,235	154,487,004	△ 138,071,378	△ 173,020,807	△ 192,795,174
売買益	356,993,288	423,935,381	174,129,334	4,379,661	7,137,890	379,400
売買損	△ 8,415,865	△ 2,301,146	△ 19,642,330	△ 142,451,039	△ 180,158,697	△ 193,174,574
(B) 信託報酬等	△ 4,732,532	△ 4,375,494	△ 6,147,434	△ 4,694,065	△ 5,165,886	△ 4,628,674
(C) 当期損益金(A+B)	343,844,891	417,258,741	148,339,570	△ 142,765,443	△ 178,186,693	△ 197,423,848
(D) 前期繰越損益金	△ 1,118,472,532	△ 772,530,186	△ 335,510,830	△ 192,688,760	△ 327,428,948	△ 513,939,430
(E) 追加信託差損益金	△ 7,207,784,507	△ 7,151,988,791	△ 6,782,186,361	△ 6,685,289,501	△ 6,380,985,102	△ 6,392,735,788
(配当等相当額)	(467,734,730)	(463,808,681)	(439,943,545)	(434,066,017)	(414,525,088)	(415,243,856)
(売買損益相当額)	(△ 7,675,519,237)	(△ 7,615,797,472)	(△ 7,222,129,906)	(△ 7,119,355,518)	(△ 6,795,510,190)	(△ 6,807,979,644)
(F) 計(C+D+E)	△ 7,982,412,148	△ 7,507,260,236	△ 6,969,357,621	△ 7,020,743,704	△ 6,886,600,743	△ 7,104,099,066
(G) 収益分配金	△ 10,926,172	△ 10,831,839	△ 10,266,243	△ 10,115,688	△ 9,652,495	△ 9,666,692
次期繰越損益金(F+G)	△ 7,993,338,320	△ 7,518,092,075	△ 6,979,623,864	△ 7,030,859,392	△ 6,896,253,238	△ 7,113,765,758
追加信託差損益金	△ 7,207,784,507	△ 7,151,988,791	△ 6,782,186,361	△ 6,685,289,501	△ 6,380,985,102	△ 6,392,735,788
(配当等相当額)	(467,794,879)	(463,877,315)	(440,371,159)	(434,163,125)	(414,533,879)	(415,251,490)
(売買損益相当額)	(△ 7,675,579,386)	(△ 7,615,866,106)	(△ 7,222,557,520)	(△ 7,119,452,626)	(△ 6,795,518,981)	(△ 6,807,987,278)
分配準備積立金	6,661,612	9,191,905	16,237,023	36,381,457	24,819,092	15,088,400
繰越損益金	△ 792,215,425	△ 375,295,189	△ 213,674,526	△ 381,951,348	△ 540,087,228	△ 736,118,370

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	1,785,502	13,472,573	18,079,459	30,650,653	0	0
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	467,794,879	463,877,315	440,371,159	434,163,125	414,533,879	415,251,490
(D) 分配準備積立金	15,802,282	6,551,171	8,423,807	15,846,492	34,471,587	24,755,092
分配対象収益額(A+B+C+D)	485,382,663	483,901,059	466,874,425	480,660,270	449,005,466	440,006,582
(1万円当たり収益分配対象額)	(444)	(446)	(454)	(475)	(465)	(455)
収 益 分 配 金	10,926,172	10,831,839	10,266,243	10,115,688	9,652,495	9,666,692
(1万円当たり収益分配金)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)

○分配金のお知らせ

	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
1万口当たり分配金(税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手続き分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2022年7月25日現在）

<LM・ブラジル高配当株マザーファンド>

下記は、LM・ブラジル高配当株マザーファンド全体(7,223,157千口)の内容です。

外国株式

銘柄	株数	第138期末				業種等
		株数	評価額		業種等	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円		
VALE SA	3,580	2,982	20,640	512,794	素材	
CENTRAIS ELETRICAS BRASILEIRAS	—	2,935	13,102	325,521	公益事業	
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	5,536	4,420	10,176	252,828	公益事業	
ITAUSA SA	26,209	28,040	23,750	590,044	金融	
GERDAU SA-PREF	3,930	3,175	7,561	187,843	素材	
SANTOS BRASIL PARTICIPACOES	—	7,093	4,433	110,136	資本財・サービス	
CCR SA	6,439	—	—	—	資本財・サービス	
BANCO BRADESCO SA-PREF	15,072	12,874	21,950	545,323	金融	
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	8,651	5,221	5,080	126,229	資本財・サービス	
CPFL ENERGIA SA	4,559	4,416	14,194	352,648	公益事業	
PORTO SEGURO SA	6,660	5,939	10,946	271,943	金融	
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	4,060	—	—	—	公益事業	
COSAN SA	5,681	6,497	11,363	282,308	エネルギー	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	4,623	4,298	9,908	246,172	公益事業	
CIA ENERGETICA DE SP-PREF B	3,589	—	—	—	公益事業	
SLC AGRICOLA SA	1,714	864	3,659	90,921	生活必需品	
SUL AMERICA SA - UNITS	2,698	—	—	—	金融	
HYPERRA SA	4,301	3,063	12,231	303,884	ヘルスケア	
QUALICORP CONS E CORR SEG SA	3,335	—	—	—	ヘルスケア	
ENERGISA SA-UNITS	—	1,421	5,776	143,505	公益事業	
TELEFONICA BRASIL S.A.	3,947	2,545	11,920	296,151	コミュニケーション・サービス	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	3,276	2,529	6,824	169,543	公益事業	
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	4,614	2,799	11,805	293,280	公益事業	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	10,705	5,262	5,641	140,155	金融	
AMBEV SA	5,215	5,553	8,057	200,174	生活必需品	
KLABIN SA - UNIT	6,005	4,822	9,114	226,433	素材	
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA	10,659	11,025	8,125	201,875	一般消費財・サービス	
COMPANHIA BRASILEIRA DE ALUM	3,073	2,408	2,444	60,722	素材	
3R PETROLEUM OLEO E GAS SA	—	1,382	4,069	101,101	エネルギー	
AUREN ENERGIA SA - ON	—	3,534	5,128	127,407	公益事業	
TIM SA	—	7,831	10,102	250,982	コミュニケーション・サービス	
VIBRA ENERGIA SA	7,760	6,389	10,568	262,562	一般消費財・サービス	
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	5,097	4,630	10,405	258,510	金融	
合計	株数	金額	株数	金額		
	171,001	153,959	278,985	6,931,008		
	銘柄数 < 比率 >	27	28	< 94.2% >		

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

LM・ブラジル高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第11期 決算日 2022年1月24日

(計算期間：2021年1月26日～2022年1月24日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」の第11期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主としてブラジルの証券取引所に上場している株式を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 原則として外貨建て資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
7期(2018年1月23日)	10,748	12.1	92.6	—	19,604
8期(2019年1月23日)	10,531	△ 2.0	96.7	—	12,267
9期(2020年1月23日)	12,229	16.1	97.3	—	16,270
10期(2021年1月25日)	8,640	△29.3	95.7	—	10,485
11期(2022年1月24日)	8,875	2.7	93.6	—	7,791

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(期 首) 2021年1月25日	8,640	—	95.7	—
1月末	8,934	3.4	95.5	—
2月末	8,378	△ 3.0	95.6	—
3月末	8,634	△ 0.1	96.0	—
4月末	9,507	10.0	93.7	—
5月末	10,105	17.0	91.5	—
6月末	10,654	23.3	92.9	—
7月末	10,129	17.2	93.3	—
8月末	9,550	10.5	91.7	—
9月末	8,782	1.6	89.6	—
10月末	8,264	△ 4.4	92.2	—
11月末	8,279	△ 4.2	94.1	—
12月末	8,237	△ 4.7	92.7	—
(期 末) 2022年1月24日	8,875	2.7	93.6	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2021年1月26日～2022年1月24日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラスとなりました。株式市場の下落を反映し、株式要因がマイナスとなりました。一方、為替要因については、為替市場でブラジルレアル高・円安となったことから、プラス寄与となりました。

当期のブラジル株式市場は下落しました。

期の前半は、ボルソナロ大統領による国営石油会社ペトロブラスのトップ更迭を受けて、市場経済に対する政治介入を巡る懸念などから不透明感が強まり、株価は下落しました。しかし、その後は、政府による追加景気支援策への期待感などを背景に、株価は底堅く推移しました。コロナ禍の中、主要国において新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、世界経済への回復期待が高まったことも市場を下支えしました。

期の半ばは、当初良好な経済指標を受けて株式市場は堅調となりましたが、ブラジル中央銀行（BCB）が政策金利の引き上げを決定し、さらなる利上げが示唆されたことや、デルタ株による世界的な新型コロナウイルスの感染再拡大を受けて投資家のリスク回避の動きが広がったことから、株価は下落しました。

期の後半は、政府が新たな社会保障プログラムの実施のために、歳出上限ルールが維持されないことを発表したことによる財政規律に対する懸念や、新たに新型コロナウイルスの変異株（オミクロン株）が確認されたことなどから株価は下落しました。しかし、当期末にかけては、原油価格などの商品市場が堅調となったことなどから市場は堅調となりました。

当期のブラジルリアル・円相場は、リアル高・円安となりました。

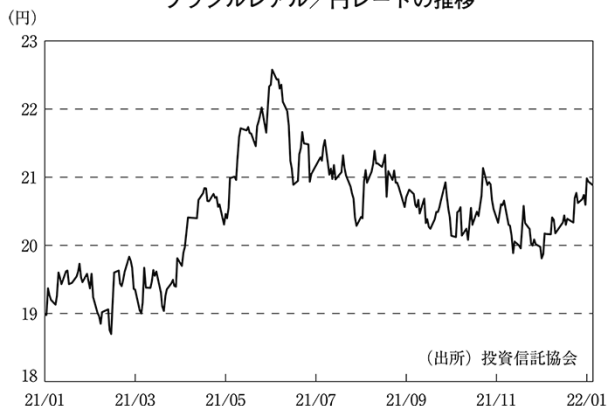
期の前半は、国営石油会社ペトロブラスを巡る政局の不透明感や、国内の感染者数増加に歯止めがかからないことなどから、リアルは対円で上値の重い展開となりました。その後は、BCBが政策金利の引き上げを決定し債券利回りが上昇したことや、主要国におけるワクチン接種の進展により世界経済の回復期待が高まり、リアル買い・円売り優勢となりました。

期の半ばは、BCBが利上げを継続する中、リアル買い・円売りが優勢となりました。しかし、そ

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



の後、デルタ株による世界的な新型コロナウイルスの感染再拡大を受けて投資家のリスク回避の動きが広がったことから、リアルは軟調となりました。

期の後半は、引き続きBCBによる積極的な利上げ姿勢が意識され、リアルは堅調となる局面もありましたが、オミクロン株が確認されたことによる投資家のリスク回避姿勢などからリアルは上値の重い展開となりました。しかし、原油価格などの商品市場が堅調となったことなどから株式市場が底堅く推移し、当期末に向けリアルは下支えされました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年1月26日～2022年1月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 17 (17)	% 0.183 (0.183)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	22 (22)	0.243 (0.243)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	39	0.426	
期中の平均基準価額は、9,121円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2021年1月26日～2022年1月24日)

株式

外 国	買 付	買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
ブラジル	百株	千ブラジルリアル	百株	千ブラジルリアル	
	163,885 (35,867)	357,476 (4,219)	213,250 (8,527)	482,974 (2,145)	

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 株式売買比率

(2021年1月26日～2022年1月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	17,051,170千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,130,751千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.86

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○ 利害関係人との取引状況等

(2021年1月26日～2022年1月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年1月24日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円		
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP	8,286	—	—	—	一般消費財・サービス	
VALE SA	4,777	3,580	30,404	634,894	素材	
CENTRAIS ELETRICAS BRAS-PR B	4,529	—	—	—	公益事業	
BANCO DO BRASIL S.A.	6,236	—	—	—	金融	
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	12,010	5,536	13,404	279,911	公益事業	
ITAUSA SA	11,818	26,209	25,029	522,665	金融	
GERDAU SA-PREF	—	3,930	10,793	225,377	素材	
PETROBRAS DISTRIBUIDORA SA	9,614	—	—	—	一般消費財・サービス	
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	8,719	—	—	—	エネルギー	
CCR SA	10,450	6,439	7,791	162,704	資本財・サービス	
TUPY SA	8,647	—	—	—	一般消費財・サービス	
BANCO BRADESCO SA-PREF	14,296	15,072	31,441	656,541	金融	
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	—	8,651	9,819	205,041	資本財・サービス	
CPFL ENERGIA SA	7,496	4,559	12,341	257,708	公益事業	
PORTO SEGURO SA	2,470	6,660	12,875	268,857	金融	
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	—	4,060	8,641	180,445	公益事業	
ULTRAPAR PARTICIPACOES SA	4,599	—	—	—	エネルギー	
COSAN SA	—	5,681	12,488	260,786	エネルギー	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	—	4,623	10,237	213,766	公益事業	
CIA ENERGETICA DE SP-PREF B	—	3,589	8,116	169,492	公益事業	
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	3,912	—	—	—	公益事業	
SLC AGRICOLA SA	—	1,714	7,773	162,331	生活必需品	
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	12,934	—	—	—	公益事業	
SUL AMERICA SA - UNITS	6,428	2,698	6,479	135,304	金融	
HYPERA SA	—	4,301	12,671	264,606	ヘルスケア	
QUALICORP CONS E CORR SEG SA	—	3,335	5,673	118,471	ヘルスケア	
DIRECIONAL ENGENHARIA SA	15,412	—	—	—	一般消費財・サービス	
TELEFONICA BRASIL S.A.	5,973	3,947	19,090	398,631	コミュニケーション・サービス	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	—	3,276	8,112	169,401	公益事業	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	8,249	—	—	—	金融	
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	5,684	4,614	18,079	377,521	公益事業	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	5,188	10,705	14,602	304,914	金融	
AMBEV SA	—	5,215	7,660	159,970	生活必需品	
KLABIN SA - UNIT	—	6,005	14,864	310,395	素材	
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA	11,938	10,659	8,271	172,723	一般消費財・サービス	
COMPANHIA BRASILEIRA DE ALUM	—	3,073	4,953	103,440	素材	
BANCO PACTUAL	166	—	—	—	金融	
VIBRA ENERGIA SA	—	7,760	16,607	346,786	一般消費財・サービス	
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	3,183	5,097	10,877	227,146	金融	
合計	株数・金額	193,026	171,001	349,103	7,289,838	
	銘柄数<比率>	25	27	—	<93.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年1月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 7,289,838	% 92.9
コール・ローン等、その他	557,637	7.1
投資信託財産総額	7,847,475	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(7,714,450千円)の投資信託財産総額(7,847,475千円)に対する比率は98.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月24日における邦貨換算レートは、1米ドル=113.86円、1ブラジルレアル=20.8816円です。

○特定資産の価格等の調査

(2021年1月26日～2022年1月24日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年1月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,911,236,523
コール・ローン等	385,600,013
株式(評価額)	7,289,838,171
未収入金	180,376,326
未収配当金	55,422,013
(B) 負債	119,416,568
未払金	96,960,186
未払解約金	22,456,105
未払利息	277
(C) 純資産総額(A-B)	7,791,819,955
元本	8,779,506,667
次期繰越損益金	△ 987,686,712
(D) 受益権総口数	8,779,506,667口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,875円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	12,136,868,472円
期中追加設定元本額	1,501,558,732円
期中一部解約元本額	4,858,920,537円

(注) 期末における元本の内訳

LM・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	5,798,975,152円
LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)	2,980,531,515円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は987,686,712円であります。

○損益の状況 (2021年1月26日～2022年1月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	625,383,377
受取配当金	625,485,604
受取利息	3,694
支払利息	△ 105,921
(B) 有価証券売買損益	△ 180,837,944
売買益	1,424,448,473
売買損	△ 1,605,286,417
(C) 保管費用等	△ 23,665,561
(D) 当期損益金(A+B+C)	420,879,872
(E) 前期繰越損益金	△ 1,650,903,330
(F) 追加信託差損益金	△ 128,975,956
(G) 解約差損益金	371,312,702
(H) 計(D+E+F+G)	△ 987,686,712
次期繰越損益金(H)	△ 987,686,712

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

＜合併について＞

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社は、2021年4月1日付でフランクリン・テンプルトン・インベストメンツ株式会社を吸収合併し、商号を「フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社」に変更致しました。

＜主な約款変更に関するお知らせ＞

信託約款中の委託者名を「レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社」から「フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社」に変更しました。

(変更日：2021年4月1日)